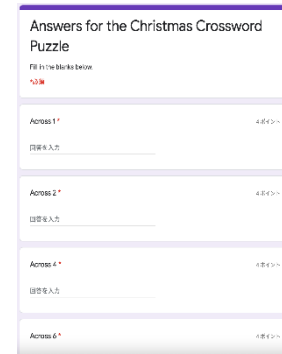
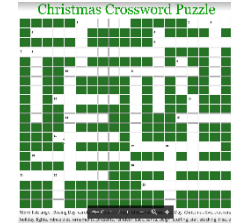


# G Suite for Education（なしだいふぞくオンライン）の活用事例 英語科

1年生  
異文化理解 Christmas in the World（全1時）

目標：世界のクリスマスについて知る  
クリスマスに関する語彙の獲得

使用アプリケーション：Google Classroom, Google form



|           | 内容  | なしだいふぞくオンライン   |
|-----------|---|--|
| 導入<br>10分 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・クリスマスについての背景知識を共有する。</li> <li>・世界のクリスマスについて映像を通して知る。</li> </ul> |  |
| 展開<br>35分 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・クリスマスに関する語彙を使った活動に取り組む。</li> </ul>                              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・Google Classroomにログインし、課題としてアップロードされたクロスワード(PDFファイル)を開き、Google formに回答を入力する。(B1)</li> <li>・回答後に返ってくる採点結果を見て、理解が不十分な語彙を確認する。(B1)</li> </ul> |
| まとめ<br>5分 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習した語彙について振り返る。</li> </ul>                                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・回答が終わらなかった生徒は、自宅でアクセスして回答する。(B5)</li> <li>・Google formの結果を見て、生徒の活動への取り組み状況と、語彙の理解度を教師が振り返る。(D2)</li> </ul>                                 |

**学校におけるICT  
を活用した場面  
B1,B5,D2**

**B1 個に応じる学習**

一人一人の習熟の程度等に応じた学習

**B5 家庭学習**

情報端末の持ち帰りによる家庭学習

**D2 教師による個別評価**

## 活用効果

- ①生徒に配布する資料を印刷する手間と資源を節約することができる。
- ②formをテスト形式にすることで、誤答に対するフィードバックを瞬時に行うことができる。
- ③回答結果を記録として残すことができ、全生徒の取り組み状況を教師が確認することができる。（間違いが多い語彙などを指導者が確認でき、指導の振り返りに活用することができる。）
- ④授業で時間が足りなかった生徒は、家庭で課題に取り組むことができる。個別に質問がある場合は、教師とのテキストのやりとりで、疑問等を解消することができる。